

重症薬疹診療拠点病院の認定と連携施設の確認

研究代表者 森田栄伸 島根大学医学部皮膚科学 教授
分担研究者 新原寛之 島根大学医学部皮膚科学 講師

研究要旨

本研究班で作成した Stevens-Johnson 症候群 (SJS) / 中毒性表皮壊死症 (TEN) の診療ガイドライン 2016 の一般臨床医への普及を図ることを目的とし、重症薬疹診療拠点病院を継続して認定した。44 大学病院を対象とし、重症薬疹の講習会を開催した。この講習会への参加および病院内の連携体制を書面にて確認することを認定条件とし、今年度は 26 大学病院を重症薬疹診療拠点病院に認定した。併せて 2017 年度に認定した 37 病院の重症薬疹診療連携状況を確認した。

A. 研究目的

本研究班では、2015 年度に Stevens-Johnson 症候群 (SJS) 及び中毒性表皮壊死症 (TEN) の診療ガイドラインを策定し、2016 年度は、日本皮膚科学会および日本眼科学会で SJS/TEN の診療ガイドラインの承認を得た。この診療ガイドラインの一般臨床医への普及を図ることを目的として、2017 年度から全国に重症薬疹診療拠点病院の認定を開始した。2017 年度は 37 大学病院を認定したが、2018 年度はさらに認定病院を拡大した。併せて、2017 年度の認定病院における重症薬疹診療の連携体制を確認した。

B. 研究方法

(1) 重症薬疹診療拠点病院の認定

本研究班が主催する講習会を受講し、各施設内に SJS/TEN の診療ガイドラインを周知すること、SJS/TEN の診療に必要な院内連携体制を確認することを認定の要件とした。

- 1) 対象施設：44 大学病院
- 2) 講習会：期日は 11 月 11 日 (日) 午後とし、西部支部学術大会会場 (島根県民会館、松江市) に講習会場を確保した。講義は、昭和大学、杏林大学、京都府立大学、島根大学の本研究班の分担研究者が担当した。
- 3) 病院内の連携体制の確認：書面にて院内

の診療連携体制を確認した。

4) 認定証の発行：講習会の受講、院内連携体制の確認を満たした施設に認定証を発行した。

(2) 重症薬疹診療連携状況の確認

2017 年度に重症薬疹診療拠点病院に認定した 37 大学病院に対して、患者紹介施設を調査した。

(倫理面への配慮)

特に必要なし。

C. 研究結果

(1) 重症薬疹診療拠点病院の認定

44 大学病院を対象として、11 月 11 日 (日) 午後、西部支部学術大会に合わせて講習会を開催した。26 大学の皮膚科担当者、3 大学の眼科担当医が出席した。院内連携体制が確認された 23 大学病院を診療拠点病院に認定した (表 1)。

(2) 重症薬疹診療連携状況の確認

37 重症薬疹診療拠点病院に対して、連携施設、患者紹介施設を調査し、33 病院から回答を得た。連携施設は 0 から 25 施設 (平均 5.8 施設) であった。

D. 考察

今年度は、2017 年度の 37 大学病院に追加して 23 大学病院を重症薬疹診療拠点病

院に認定した（合計 60 病院）。これらの拠点病院は本研究班が開設したホームページに掲載し、衆知を図った。これにより、本研究班の作成した SJS/TEN の診療ガイドライン 2016 の一般臨床医への普及に寄与できるものと思われる。また、2017 年度に認定した 33 大学病院の診療連携体制を調査し、1 病院あたり平均 5.8 施設と連携して診療を行っていることが明らかとなった。

E. 結論

併せて 60 大学病院を重症薬疹診療拠点病院に認定した。これらの拠点病院は本研究班が開設したホームページに掲載した。

F. 健康危険情報

該当なし。

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

東京慈恵会医科大学附属病院
金沢医科大学病院
福井大学医学部附属病院
岐阜大学医学部附属病院
三重大学医学部附属病院
和歌山県立医科大学附属病院
兵庫医科大学附属病院
徳島大学病院
高知大学医学部附属病院
広島大学病院
鳥取大学医学部附属病院
山口大学大医学部附属病院
産業医科大学附属病院
宮崎大学医学部附属病院
琉球大学医学部附属病院
神戸大学医学部附属病院

表 1 2018 年度に認定した重症薬疹診療拠点病院の一覧

施設名
岩手医科大学附属病院
東北大学病院
獨協医科大学病院
山梨大学医学部附属病院
浜松医科大学医学部附属病院
防衛医科大学校附属病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院